

若い力で地域照らす人に

耕人塾第7期修了式 中高生24人が抱負



中高生が人間力を育む「耕人塾」(木村民男塾長)の第7期修了式が15日、石巻専修大

学で開かれた。石巻地方の16中学校、高校から計26人が受講し、24人が修了。「世界に誇れる石巻地域にしよう」発信!未来へ」をテーマに今年5月から

修了証を受けた塾生が感想を語った

約半年間の実践活動を振り返り、今後のさらなる活躍を誓った。

閉講式では木村塾長が「これからも人間力を磨き、自分を輝かせてほしい。そして周囲や地域を輝かせる人になつてほしい」と期待した。修了証を受けた塾生は、壇上から耕人塾での学びや成長などを語った。このうち石巻好文館

高3年の阿部真里香さんは「小さなチャレンジ精神から耕人塾に入ったが、その小さな一歩が自分を成長させてくれた」と強調。仙台二華高3年の大橋珠麗さんも「耕人塾を卒業した後のこれからの過ごし方こそ大切だと思つて活動していきたい」と成長をかみしめていた。

平成24年に開講した耕人塾は、石巻専修大と県、石巻地方2市1町の教育委員会が後援。運営指導では同大の学生や小中学校の教諭のほか、民間企業や団体からも協力者が集まっている。